

わが家のアイドル



あさみ あお ちゃん
阿左美 葵 ちゃん
「お外あそびだーいすき!!」
(上影森)



わたなべ のあ ちゃん
渡邊 望愛 ちゃん
「パパだーいすき♡」
(柳田町)



さいとう あさひ くん
斎藤 朝陽 くん
「おもちゃ大好き!」
(上町)



うえはら みよ ちゃん
上原 美耶 ちゃん
「笑顔がチャームポイント♡
みんなの人気者☆」
(寺尾)

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで。)抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

皆野高等学校

「タイとの交流事業」

夏季休業中、タイのパンヤピワット経営大学付属中学・高校との交流事業を早稲田大学・皆野町・地域おこし協力隊の支援により、オンラインで実施しました。はじめに大学や大学を設立した企業の説明を受けた後、「アニメと秩父」をテーマに皆野高校・皆野中学校の生徒がプレゼンを行い、次いで「日本のアニメがどのように捉えられているか」についてタイの学生がプレゼンを行いました。さらに中高生にとってアニメはどのような影響があるかをグループで話し合い、最後はそれぞれのグループのまとめを発表してもらいました。英語や日本語での話し合いはとても盛り上がり、有意義な交流事業となりました。



「生徒商業研究発表大会3大会連続関東大会出場」



「令和3年度第26回埼玉県高等学校生徒商業研究発表大会」が行われ、皆野高校3年生チーム「高校生による地域おこしビジネス～害を利益に～」の研究発表が見事「最優秀賞」を獲得し、3大会連続関東大会出場となりました。

市民文芸

俳句

選	真弓	須田
遥 ^よ 拝 ^{はい} の奥宮閉ざす霧の声	授 ^{さづ} かりし初孫双子百 ^さ 日 ^び 紅	忘れ得ぬ空晴れ晴れと終戦日
敗戦忌語り部も逝き雨しとど	山百合を空瓶に活け作業小屋	ハンカチの花が咲いてる小間物屋
おあがんな味噌田楽の中津芋	コロナ禍に来ちゃあだめよと言へぬ盆	菩提寺の空を狭しと赤蜻 ^{とんぼ} 蛉
思ひ出は尽くることなし沙羅 ^{しゃら} の花	荒川白久 濱仲 正	上町 濱田 秀典
	荒川賢川 小川 和子	荒川賢川 小川 和子
	荒川賢川 橋本 和子	荒川賢川 橋本 和子
	大野原 内田 栄一	大野原 内田 栄一
	中宮地町 齊藤ふみ子	中宮地町 齊藤ふみ子
	吉田久長 齋藤 大仙	吉田久長 齋藤 大仙
	黒谷 中村 美代	黒谷 中村 美代
	日野田町 原 和幸	日野田町 原 和幸
	下吉田 江原 慶枝	下吉田 江原 慶枝

〔評〕 江原さんの句、三峯神社の遙拝殿から見る奥宮は霧の声までが聞こえる神秘的な世界。原さん、初孫と生命力に満ちた百日紅でめでたい。中村さん、終戦の衝撃と青空を忘れない、人生の証し。齋藤さん、戦後七十六年、「語り部も逝き」は戦争への深い思い。齊藤ふみ子さん、瓶の山百合が作業小屋の安らぎとなる。内田さん、しゃれたハンカチの木の花と小間物屋の組合せが楽しい。濱仲さん、方言と中津の地名を取り合せた土の匂いの句。濱田さん、軽妙な口語を通して、「言へぬ」に人々や土地柄が浮かぶ。小川さん、菩提寺の赤蜻蛉を穏やかに静かに静かに見つめている。橋本さん、沙羅の花とは夏椿、白く可憐な花。思い出は沙羅の花に浄化される。

※次回11月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 10月末締切→12月号に掲載

短歌 11月18日(休)締切→1月号に掲載